

とく の し ま

友だち100人できるかな～♪

2014
5月号
No.480

～特集～
世界自然遺産登録への歩み

世界自然遺産登録への歩み

写真：トクノシマエビネ

国のレッドリスト区分：絶滅危惧ⅠB類

昨年12月、環境省が主催する「第3回奄美・琉球世界自然遺産候補地科学検討委員会」において、奄美大島、徳之島、沖縄本島北部、西表島の4島（地域）を世界自然遺産の候補地とすることが決定しました。現在、国と県、島内3町では、住民説明会や啓発看板などの設置を進めておりますが、今月号から広報紙面を通じて、世界遺産登録に向けた現状やスケジュールなどをお伝えして参ります。町民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

1. 世界遺産とは

世界遺産とは、1972年（昭和47年）に採択された「世界遺産条約」に基づいて、国連教育科学文化機関（UNESCO）の「世界遺産一覧表リスト」に記載登録された遺産のことで、国家や民族を超えて人類が共有し、次世代に受け継いでいくべき価値をもつ遺産を対象としています。世界遺産には、自然遺産、文化遺産、複合遺産の3種類があります。

世界遺産登録数（平成26年3月現在）

	自然遺産	文化遺産	複合遺産	合計
日本	4件	13件	0件	17件
世界	193件	759件	29件	981件

2. 奄美の世界自然遺産候補地への選定と遺産登録の課題

平成15年5月、国の「世界自然遺産候補地に関する検討会」において、奄美群島を含む琉球諸島が知床や小笠原諸島とともに世界自然遺産候補地の1つに選定されました。

大陸との分離結合を繰り返した島々の成り立ちを反映した多様で固有性の高い生態系を有することと絶滅危惧種の生息地として重要な場所であることが、選定理由です。一方、下記の課題点が指摘されました。

①保護地域の指定

固有又は希少な動植物の生息や生育に重要な地域を国立公園など国レベルの保護地域に指定すること。

②外来種対策

マンガースやノネコなど生態系や貴重な野生生物に悪影響を及ぼす外来生物への対策を実施・強化して悪影響を抑制・防止すること。

③希少種の保護

希少な動植物の採取を抑制・防止し、アマミノクロウサギなど希少な動物の交通事故による減少を抑制・防止すること。

④地域全体への波及効果

世界自然遺産として貴重な自然を保護継承しつつ、それらを地域全体の活性化や地域づくりに結びつけ、活かしていくこと。

⑤普及啓発

世界自然遺産やそのための保護措置への住民の皆さんの理解と協力を進めること。

3. 「奄美・琉球」の世界自然遺産登録に向けたスケジュール

平成15年5月奄美地域を含む琉球諸島を我が国の世界自然遺産候補地に選定

← 平成25年1月「奄美・琉球」を世界自然遺産の正式な候補地に決定。

← 平成26年度国立公園の指定、ユネスコ世界遺産センターへの推薦準備作業

← 平成27年1月(目標) ユネスコ世界遺産センターへ推薦書の提出

← 平成27年夏(目標) IUCN(国際自然保護連合)による現地調査

← 平成28年夏(目標) 世界遺産委員会の審査(登録の可否決定)

町内史跡巡り

第1回 手々集落

世界自然遺産登録を目指す中で、豊かな自然とともに奄美独特の歴史や文化が見直されています。今月号より紙面を通じて、町内の文化財などの史跡を紹介いたします。

先ず、手々^{テテ}という集落名の由来ですが、徳之島郷土研究会の会長などを務め、郷土史研究に多くの功績を残された徳富重成先生は、天城岳に連なる山岳に集落が囲まれている事に着目。島口(方言)で「岳」を「テイ」と発音することから、岳々「テイテイ」が「手々」と漢字表記されるようになったと考察しています。

手々キャンプ場先の墓地にあるのが、16世紀半ばに集落を治めた掟大^{オキオオ}も貴重な資料となっています。

八^{ハチ}の墓で、町指定文化財の「手々^{テテ}按司^{アジ}墓」です。鎌倉〜江戸時代以前(奄美では「奄美世」〜「琉球世」)は、それぞれの集落が一つの村(シマ)であり、村を納める長を按司と呼びました。

墓入り口は石垣で囲まれており、大八の大きな墓石を家来の墓が守るように囲んでいます。古来より、按司墓周辺は聖地として関係者以外の立ち入りが禁止されるなど、地元住民にあげられていました。

大八の遺品である、胴着や手サジ、琉球王より下賜^{カシ}された酒器一式が町に寄託されており、当時を知る上でも貴重な資料となっています。



〔手々集落の町指定文化財〕 ※指定順
ノ口の免状及び同関係文書(有形文化財)
琉球漆器(有形文化財)
手々民芸保存会(無形民俗文化財)
アジ墓(記念物・史跡)
大八の力石(記念物・史跡)
ソテツの元祖(天然記念物・植物)



希望で胸をふくらませて！ 町内小中学校入学式



徳之島町内の小学校と中学校で4月7日、入学式が開かれました。新しい制服に身を包んだ新入生が家族や地域住民に見守られ、式典に出席しました。



緊張した表情で入学式に参加する母間小学校の新一年生



29名の入学生を向かえた亀徳小学校

小学校入学生たちは、緊張した面持ちで入学式に参加。式辞中の問いかけに「はい」や「ありがとうございます」と元気よく答えました。町内では小学生117名、中学生119名が入学し、新しい生活をスタートさせました。



亀徳小学校新一年生
鈴木 沖軌くん

「算数の勉強が楽しみ。サッカークラブで、エースストライカーを目指したい」と学校生活への希望で胸をふくらませていました。

地元関係者で厳かに

陸自へり事故殉職隊員慰霊祭



徳之島町山公民館広場の慰霊碑前で3月14日、「陸上自衛隊第1混成団第101飛行隊殉職隊員第8回慰霊祭」が厳かに執り行われました。地元住民と町関係者ら約60名が参列し、任務完遂のために殉職した4名の冥福を祈りました。事故は平成19年3月30日、鹿児島県から急患搬送の要請を受けた同飛行隊のへりが天城岳連山の山頂付近に激突し、徳之島町亀津出身の建村善知機長ら隊員4名が犠牲になりました。

慰霊祭は、昨年までご遺族参列の下に開かれていましたが、島外から参加する遺族関係者の意向などにより、12回忌までは地元関係機関を主体に実施する予定です。

将来の夢をかなえるために

学士村塾閉講式



平成25年度徳之島町学士村塾閉講式が3月15日、町生涯学習センターで開かれました。今年度は、町内256名の小中学生が自学自習の定着を目的に一年間取り組みました。同塾は毎週土曜日の午前中に行われ、成果報告では「調べる方法が沢山あることが分かった」、「学習以外でも良い習慣が身につけてきた」などの発表があり、塾生はこの一年間で様々な事を学んだ様です。



代表で皆勤賞を授与された
勝 将大くん

「みんなと勉強する時間が楽しかったので休まず通うことができた。来年も入塾します」と胸を張って答えてくれました。



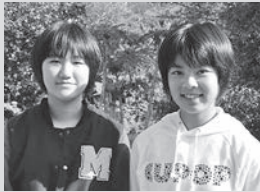
島内の史跡を巡って

郷土資料館主催、史跡巡り



3月16日、町郷土資料館主催の史跡巡りが行われました。町内の小学4～6年生13名が参加し、マイクロバスで町内の史跡を巡り、島の歴史などへの知識を深めました。

母間の線刻画などの歴史的建造物や朝潮太郎の銅像などの名所を見学し、場所の特色や歴史的背景などの話を聞きました。子どもたちは、写真を撮りながら、興味深そうに話を聞いていました。



亀徳小学校6年生

井上 志穂さん
高城 憂果さん

「身近だと思っていた徳之島に知らないことが多く驚いた」と、地元歴史などについて再発見したようでした。

国を守るために

自衛隊入隊予定者壮行激励会



平成25年度徳之島町自衛隊入隊者壮行激励会が3月18日、徳之島町役場第4会議室で開かれました。町内関係者や島外からの来賓がお祝いの言葉などを送り、この春高校を卒業し自衛隊に入隊する3名を激励しました。

入隊予定者の3名の一言

永吉 将人さん

「沢山の人が応援してくれ、特別な機関に入隊することを痛感した」

廣 成人さん

「徳之島の名に恥じないように頑張ります」

嶺田 樹さん

「周りから信頼される自衛官になりたい」



若手畜産農家へ指導、育成

あまみ地域づくり褒賞表彰



県徳之島事務所会議室で3月10日、2013年度「あまみ地域づくり褒賞」の表彰式があり、畜産農家の竹内逸次さんが表彰されました。

竹内さんは、95歳の現役畜産農家で、現在も生産牛4頭と子牛2頭を飼育しています。生産牛飼育に取り組む側ら、畜産農家への指導助言や後継者育成、地域振興に大きく貢献したことが称えられました。

竹内 逸次さん

「人は一人前になることはない。死ぬまで勉強しなければならぬ」と現在も牛の交配などの研究を続けています。学んだことは、次世代に伝えていくことも大切だと話しました。



安心、安全な島へ

春の全国地域安全・交通安全運動出発式



「春の全国地域安全・交通安全運動出発式」が4月6日、徳之島警察署駐車場で開かれました。同署と徳之島地区防犯組合連絡協議会、徳之島交通安全協会などの関係者ら約200人が出席。安心安全な島づくりへ向けた活動強化を誓いました。

式典後、出席者が見送る中、警察車両などが町内をパレードし、地域住民に交通安全や防犯を呼び掛けました。

徳之島警察署

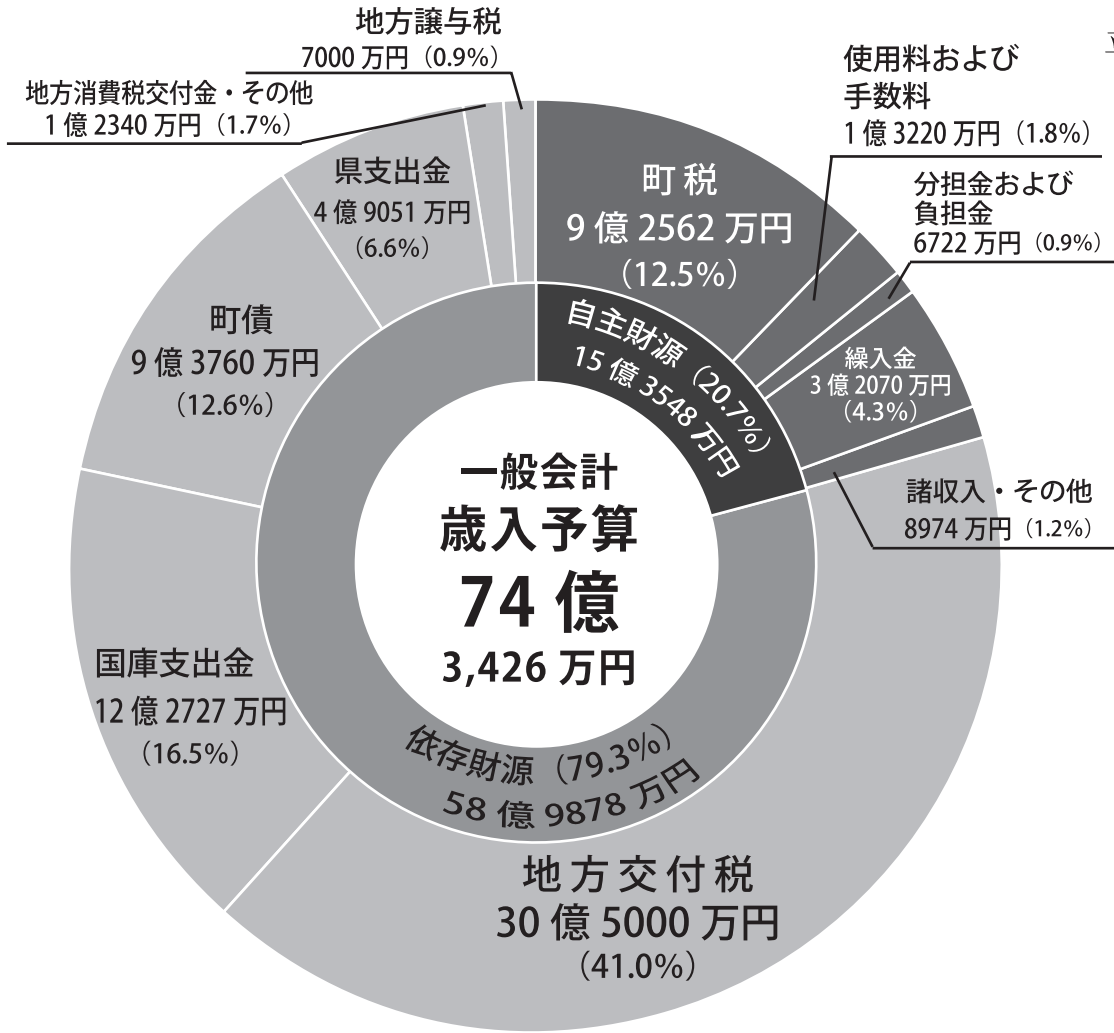
井上 昌一署長

管内の事件や事故の情勢を報告。離島でのうそ電話詐欺が発生したことから「油断しないようにしましょう」と呼び掛けました。



平成 26 年度

当初予算

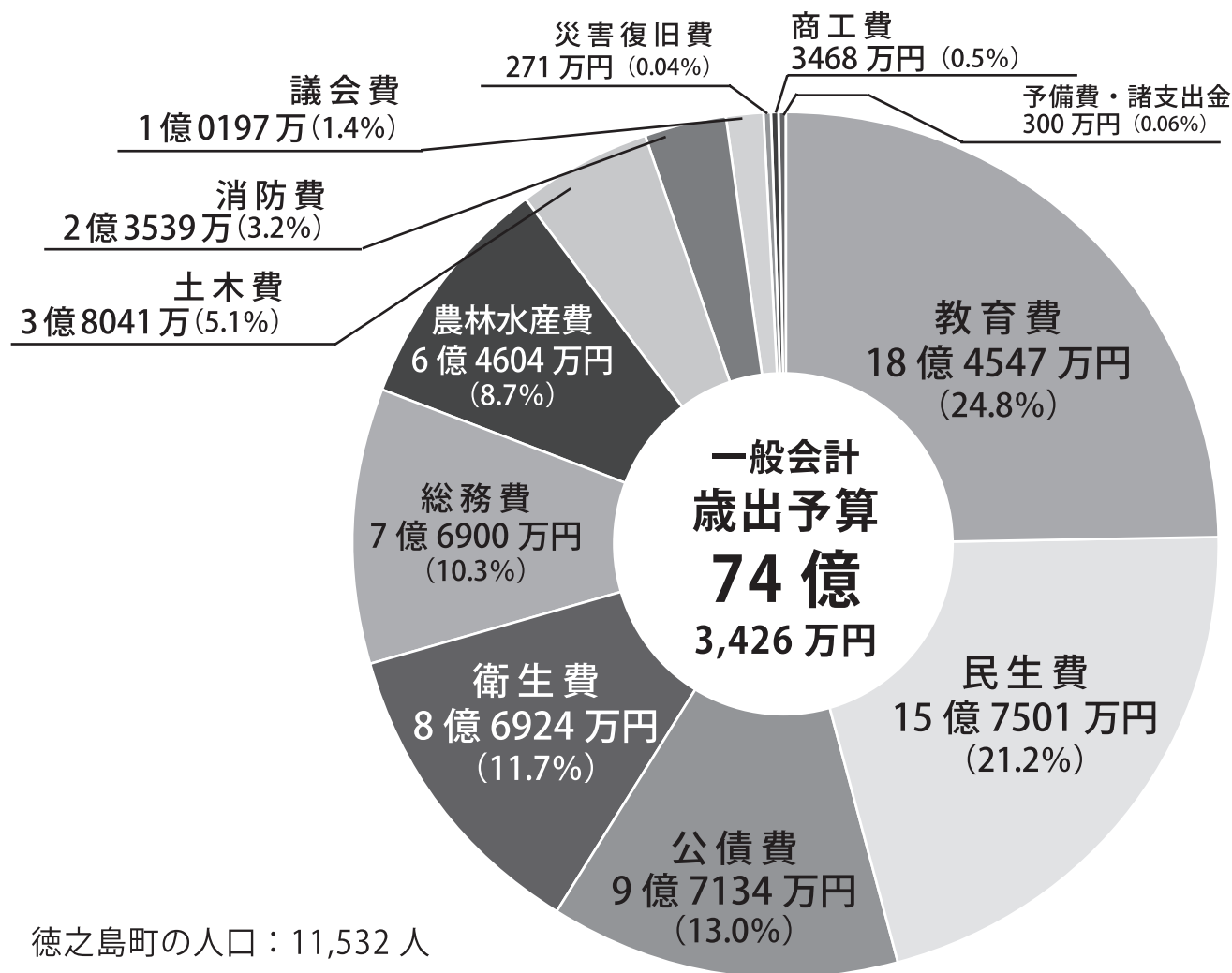


町民 1 人あたりが
負担する町税
80,266 円

特別会計

会計種別	予算額	前年度比
国民健康保険特別会計	17 億 3417 万円	+2377 万円
介護保険事業特別会計	11 億 2530 万円	-570 万円
後期高齢者医療特別会計	1 億 1897 万円	+708 万円
公共下水道事業特別会計	2 億 3743 万円	+2997 万円
簡易水道事業特別会計	3 億 7267 万円	+287 万円
農業集落排水事業特別会計	1681 万円	-116 万円
地域包括支援センター事業特別会計	488 万円	-43 万円
上水道事業会計	1 億 9258 万円	-1 億 0414 万円
合計	38 億 0281 万円	-4774 万円

平成 26 年度当初予算が 3 月定例議会で可決・成立しました。本年度の主な予算は、① 亀津中学校新築工事、② 教育再生事業、③ 社会資本道路整備事業などを計上しています。予算額は 25 年度当初より 13・9% 増の 74 億 3,426 万円となっています。



徳之島町の人口：11,532 人
(平成 26 年 4 月 1 日現在)

町民一人 当りに 使われる額	教育費	民生費	公債費	衛生費	総務費
総額 644,663 円	160,030 円	136,577 円	84,230 円	75,376 円	66,684 円
前年度比 +76,363 円	前年度比 +74,461 円	前年度比 +19,975 円	前年度比 -8,718 円	前年度比 +3,360 円	前年度比 -86 円
	学校教育・社会 教育の充実、ス ポーツの振興な どに	高齢者・児童・ 障がい者の福祉 推進に	地方債 (町債) の元金や利子、 一時借入金の利 子を支払うため に	健康で衛生的な 生活環境を保持 するために	総務管理・財務 管理・企画調整・ 地域振興・税務 事務などに

農林水産費	土木費	消防費	議会費	商工費	災害復旧費
56,021 円	32,987 円	20,412 円	8,842 円	3,007 円	234 円
前年度比 -6,292 円	前年度比 +8,591 円	前年度比 +1,074 円	前年度比 +50 円	前年度比 -610 円	前年度比 -12,438 円
農業・林業・畜 産業・水産業の 振興に	道路や河川、公 園・住宅等の社 会資本整備に	消防事務、災害 時の被害軽減の ための活動・予 防に	町議会の運営活 動に	商工業・観光の 振興に	災害によって受 けた被害の復旧 に

イベント

5/15
～
6/14
までの
行事予定

■5月17日 10時～(予定)
学士村塾開講式
(生涯学習センター)

■5月22日
行政相談所開設

(役場本庁9～12時 花徳支所13時半～16時半)
■5月24日 14時～
金婚式

(生涯学習センター)
スポーツ少年団交歓大会(軟式野球)
(町総合運動公園)

■5月25日
スポーツ少年団交歓大会(空手)
(町体育センター)

■5月28日 12時～
弁護士相談所開設

(生涯学習センター)研修室
■6月1日
スポーツ少年団交歓大会(バレーサッカー)
(バレー町体育センター)総合運動公園

■6月6日 10時～15時
特設人権相談所開設
(東区公民館)

■6月7日
スポーツ少年団交歓大会(ソフトボール)
(総合運動公園)

■6月8日 9時～
前川・新村・上花徳「豊年祭り」
(前川・新村公民館)南風園周辺

※日程等は変更する場合があります。
詳しくは、各関係機関にご確認ください。

ゴミ

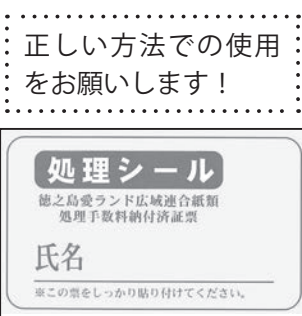
ゴミ処理シールは段ボール、新聞などに使用!
「ごみ処理シール」の使い方

徳之島町住民生活課からのお願いです。最近、可燃ごみや資源ごみを出す際に透明袋に「ごみ処理シール」を貼って出す方が多く見られます。

「ごみ処理シール」は、段ボールや新聞紙といった紙類を出す際にのみ使用することができません。可燃ごみや資源ごみを出す場合は必ず、「指定ごみ袋(青、ピンク、黄色)」をご使用ください。しっかりとゴミを分別しても、透明袋にごみ処理シールを貼って出した場合は回収されません。

なお、よく街中でみられる透明ごみ袋は事業者ごみで、

事業者がごみ回収業者と契約を交わして回収しているものです。お間違えのないようにお願いします。
標記の件についてご質問がございましたら、お問い合わせは住民生活課へお願いします。



相談

誰でも安心して法律相談を
弁護士相談所の開設について

相談は無料ですが、事前の申し込みが必要です。相談ご希望の方は5月21日(水曜日)までに、下記お問い合わせ先にお申し込みください。

■開設日 平成26年5月28日(水) 12時～
■場所 生涯学習センター 2階研修室

問 町企画課 ☎ 82-11111 (内線222)

相談

お気軽にご相談ください
特設人権相談所の開設について

次の日程で特設人権相談所が開設されます。親子、夫婦、近隣トラブル、公害、差別・いじめなどの問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。

■開設日 平成26年6月6日(金) 10時～15時
■場所 東区公民館

問 鹿児島地方法律局奄美支局 ☎ 0997-25-0376

教育

平成25年度「徳之島町教育行政の点検評価報告書」の公表について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、各教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することが義務付けられました。

徳之島町教育委員会では法令に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため教育行政(事務・事業)の点検評価を実施し

■閲覧場所 徳之島町生涯学習センター1階・学校教育課
■閲覧期間 平成26年5月1日～平成26年6月29日迄
■閲覧時間 午前8時半～午後5時迄(土・日・祝日を除く)

問 町教育委員会 学校教育課 ☎ 82-1308

【例】平成25年度の端数のポイント

スタンプ・シール貼付欄					交換日
●	●	●			

[25年度のポイント]

(更新)新しいポイントカード(平成26年度)

スタンプ・シール貼付欄					交換日
●	●	●	○	○	

[26年度のポイント]

※端数のポイントはそのまま新しいポイントカードへ移行ができます。(5月末まで)
ポイントカードの更新は、お早めに！



問 町介護福祉課
 ☎ 82-1111
 (内線131・132)
 社会福祉協議会
 ☎ 83-1205

介護

元気度アップ・ポイントカードの更新

ポイントカードの更新はお済みですか？
 ポイントカードの更新は5月末まで可能です。(6月を過ぎましたらポイントの移行はできません。)
 また、平成24年度に発行したポイントカードの利用やポイントの移行はできません。
 活動終了後は、必ず活動団体のポイント管理責任者がポイントシールをカードに貼り、実施した日にちの記入をお願いします。

月日	実施地区	時間	実施場所
6月2日 (月)	南区・中区	9時00分～10時20分	児童公園
	北区	10時25分～11時00分	北区新公民館
	東区	11時05分～11時50分	文化会館前広場
	南原	13時00分～13時10分	南原公民館
	尾母	13時20分～13時30分	徳田商店前広場
	大原2	13時40分～13時45分	大原2公民館
	大原1	13時50分～14時00分	大原1公民館
	亀徳	14時15分～14時55分	亀徳振興センター
	徳和瀬	15時05分～15時25分	徳和瀬公民館
	諸田	15時30分～15時40分	諸田公民館
	神之嶺	15時45分～15時50分	神之嶺公民館
	井之川	15時55分～16時10分	井之川公民館
旭ヶ丘	16時20分～16時30分	旭ヶ丘公民館	

狂犬病

犬を飼っている方へ 畜犬登録及び狂犬病予防注射日程

本年度の狂犬病予防注射を6月2日(月)・3日(火)の両日に実施いたします。日時および会場については、下記の狂犬病予防注射日程表でご確認ください。

月日	実施地区	時間	実施場所
6月3日 (火)	下久志	9時00分～9時15分	下久志青少年館
	池間	9時25分～9時45分	池間公民館
	反川	9時50分～10時05分	農協倉庫前
	大当	10時10分～10時20分	大当公民館
	花時名	10時25分～10時40分	花時名公民館
	花徳	10時50分～11時20分	前川生活館
	轟木	11時30分～11時45分	轟木公民館
	畦	13時10分～13時20分	畦公民館
	山	13時30分～14時00分	山公民館
	金見	14時10分～14時20分	金見公民館
	手々	14時30分～14時40分	堀田石油前広場
	全地区	15時30分～16時00分	役場前広場

- 犬の登録をされている方は、犬の鑑札も持参ください。
- 飼育されている犬が、すでに死亡した場合や、譲り渡した場合等は、役場住民生活課(☎82-1111内線122)まで、ご連絡いただきますようお願い致します。
- ※当日は注射料金として3,400円いただきます。おつりがないようにご準備をお願いします。

交通

満75才以上の方へ 路線バス及びデマンドバスが無料に！

町内在住で敬老バス半額乗車受給資格証をお持ちの方の路線バスとデマンドバスの町内区間の乗車料が平成26年6月1日から全額無料になります。路線バスの各区間の無料利用券は5月1日から役場介護福祉課の窓口で発行いたします。今お持ちの半額バス利用券は6月1日から使用できませんので5月31日までに使い切ってください。また町内在住の満75才以上の方でバス乗車受給

問

町介護福祉課
 ☎ 82-1111 (内線131)



半額バス利用券は5月31日までに使い切ってください。

6月1日からは、バス乗車受給資格証を提示し、無料利用券をご利用ください。

資格証をお持ちでない方は、新規発行いたしますので、役場介護福祉課までお問い合わせください。

健診

万全な体調の維持を！ がんドック受診費用の一部助成について

平成15年度より引き続き、国民健康保険事業の一環として下記により「がんドック」を実施します。

区分	検査項目
がんドック	1. 全身PET検査 2. X線CT検査（胸・腹部） 3. 超音波検査（腹部） 4. 血液検査（腫瘍マーカー・血糖・ピロリ菌・胃炎） 5. 尿検査・便潜血検査 6. 診察・検査結果説明
特定健診	厚生労働省が定める特定健康診査項目（ヘモグロビンA1c・クレアチニン検査を含む）

【受診適用保険】徳之島町国民健康保険の被保険者とする。

【年齢制限・人数】40歳以上65歳以下（基準日：平成26年6月1日現在）申し込み順10名とする。また、1世帯から1名とする。

【保険税の納税状況】平成23

年度より平成25年度に保険税の滞納がないこと。また、以前に受診した者は除く。

【補助額】検査費用は10万円になりますので、検査費用のうち3万円を補助します。（その他については自己負担となります。）

【検査機関】医療法人慈風会 厚地記念クリニックPET画像診断センター（鹿児島市）

☎099-226-8871
FAX099-226-8872

【受診期間】平成26年6月9日（月）～平成27年2月27日（金）

※申し込みは、平成26年6月2日（月）より、本庁及び支所、健康増進課（国保係）窓口で本人受付と致します。（印鑑をご持参下さい。）

問 町健康増進課 国保係

☎82-1111（内線136）

花徳支所 国保係

☎84-0048

相談

困ったら 一人で悩まず 行政相談 行政相談所の開設について

行政相談委員は、行政サービスに関する相談や行政の仕組みや手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関への通知などの仕事を行っています。下記のとおり行政相談を開設しますのでお気軽にご利用下さい。相談は無料、

秘密は厳守されます。

■日時 5月22日（木）

■場所 本庁 9時～12時

支所 13時30分～16時30分

■行政相談員 東郷 勇

問 徳之島町行政相談委員

東郷 勇

☎090-9791-9194

国保

健康増進課からのお知らせ

町国民健康保険条例の改正

平成26年度の地方税法施行令の改正により、国民健康保険税の課税限度額の引き上げ、及び軽減判定所得の基準を見直す改正がありました。限度額の引き上げは、後期高齢者支援金分を14万円から16万円に、介護納付金分を12万円から14万円にそれぞれ引き上げ、限度額合計は4万円アップの81万円となります。このほか国保税の均等割5割軽減を判定する所得の算定式に世帯主を含め、2割軽減の算定式も見直し、被保険者数に乗ずる金額を現在の35万円から45万円に引き上げます。このことにより、国民健康保険の被保険者間の保険税負担の公平の確保及び中低所得層の保険税負担の軽減が図られます。

問 町健康増進課 国保係

☎82-1111

（内線134、135）

戦没者

平成26年度全国戦没者追悼式参列遺族の募集

全国戦没者追悼式への参列を希望される遺族の方を募集します。

■期日 平成26年8月15日（金）

■場所 日本武道館（東京都千代田区）

■対象者 ・戦没者の配偶者及び三親等内の遺族
・一般戦死没者の配偶者及び三親等内の遺族

■申込期間 平成26年5月1日（木）

～5月30日（金）

■募集人数 60人

※申し込み多数の場合は、選考となります。

問 町住民生活課 年金係

☎82-1111（内線122）

県庁社会福祉課

☎099-286-2830

JCG 奄美海上保安部からのお知らせ

これからマリレジャーが盛んになる季節です。海にお出かけの前には「命を守る3つの基本」を再度確認して、マリレジャーを楽しみましょう！

安全推進等活動重点期間

GW期間 4月19日（土）～5月6日（火）

夏季期間 7月1日（火）～8月31日（日）

命を守る3つの基本



ライフジャケットの常時着用 通信手段の確保（防水携帯電話など） 海のもしものは「118」番

お問い合わせ先：奄美海上保安部 0977-52-5811